

# 慈生会だより



QRコードを  
読み取ってさら  
に詳しい情報を  
チェック



慈生会だより50号&等潤病院50周年のWお祝いを記念したオリジナルロゴマークです。等潤病院の「T」と、慈生会だよりの「J」を配し、法人ロゴをオマージュして作成しました！

社会医療法人慈生会 等潤病院 / 足立区一ツ家の第二次救急医療機関です  
等潤病院・等潤メディカルプラザ病院・等潤メディケア事業部・介護老人保健施設イルアカーサ・法人事務局



撮影：  
副院長  
谷口泰之

シマエナガは北海道にのみ生息する、雀より小さい野鳥です。モフモフとした白い羽毛に包まれ、そのつぶらな瞳は見る者を魅了します。雪の妖精とも呼ばれ、北海道では今やキタキツネを抜いて人気No.1のようです。



診療科ページ  
はこちら

© Yasuyuki Taniguchi

## 慈生会の「今」を伝える



社会医療法人慈生会等潤病院

理事長 院長

伊藤 雅史

外科・消化器外科・血管外科  
東京医科歯科大学臨床教授・医学博士  
日本医療法人協会常務理事・東京都支部長  
日本社会医療法人協議会理事  
日本臨床外科学会評議員  
日本脈管学会特別会員



診療科ページはこちら

新年を迎え、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。今年は巳年、蛇は古代から皮を脱ぎ捨て新たな姿に生まれ変わる様から、新しい挑戦や変化に向きあう年とされています。

さて、昨年末からインフルエンザや新型コロナウイルス、ノロウイルスなどの感染症が、徐々に増加傾向を示しています。冬は流行期になります。マスク着用や咳エチケット、手指衛生、健康管理など、基本的な感染対策に留意され健康に過ごしていただければと思います。

昨年11月の1か月間、J-COM足立葛飾「ねづちい散歩X」で、慈生会の歴史や一昨年9月にオープンした等潤メディカルプラザなどが紹介されました。繰り返し放映されましたので観られた方も多く、励ましの言葉がたくさん寄せられました。ありがとうございます。

慈生会等潤病院の前身は昭和49年10月に開設された足立クリニックで、人間ドック専門の入院設備を有する有床診療所としてスタートし、昨年は50周年記念という歴史的に大きな節目の年でした。自分が病気になった

ことを契機に早期診断の重要性を実感し、故古宇彰さんが医師ではないにもかかわらず、私財を投げ打って足立クリニックを開設されたと、番組の中で紹介できたことが本当に嬉しかったです。

その後、昭和54年に等潤病院に改組し、昭和56年に医療法人となり、現在では社会医療法人となりました。社会医療法人は透明性の高い公益性を有しており、地域医療における中核的存在として期待されています。現在では、「地域と共に生きる慈しみのトータルヘルスケア」を理念として掲げ、急性期医療から回復期、在宅医療や在宅介護、施設介護、健診などを切れ目なく提供することを目指しています。

「ねづちい散歩X」恒例の謎かけのお題「トータルヘルスケアとかけて」に整いました、「あの人の話はいつも無駄がなくて分かりやすいととく」、そのところは「全て完結／簡潔」をいただきました。高齢化が今後も進む社会において、地域の方が住み慣れた街で永く健やかに暮らすことができるよう「トータルヘルスケア」がこの地域において「簡潔に、かつ完結」する法人を、今後も目指していきたいと思っております。

慈生会だよりでは、等潤病院や等潤メディカルプラザ病院、等潤メディケア事業部、老健イルアカーサ、健康増進部などを紹介しております。過去の記事はホームページからもご覧になれますので、ぜひ、お読みいただければと思います。今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

# 記念 特集

## 等潤病院50周年 × 慈生会だより50号

等潤病院は、2024年に前身の足立クリニック開設から50周年を迎えることができました。ひとえに地域の皆さまのご愛顧のおかげと存じます。心より感謝申し上げます

慈生会だよりも平成23年より休まず発刊を続け、今号が50号と節目を迎えます。重なった「50」のお祝いを記念して、等潤病院の50年間の歴史を振り返るとともに、慈生会の次なる挑戦について理事長・伊藤雅史に独占取材しました。伊藤理事長が掲げた「地域と共に生きる慈しみのトータルヘルスケア」の理念の元、地域の方々のために医療・介護から健康増進にいたるまで、幅広く改革を進めた本会の歴史に迫ります。



病院についての  
詳細はこちら▶

### 社会医療法人慈生会等潤病院 主な沿革と当時の様子

#### 昭和49年10月 足立クリニック開設

#### 昭和54年6月 足立クリニックを等潤病院に改組

故谷古宇彰氏が当時、病気になったことをきっかけに前身である足立クリニックを開設、後に現在の等潤病院へ改組されました。

#### 平成19年4月 伊藤雅史理事長着任

#### 平成19年12月 改築工事終了新病院全面オープン

理事長の就任により「地域と共に生きる慈しみのトータルヘルスケア」と理念を策定するなど、さまざまな変革を実践し、本会の発展をより促進しました。

——理事長就任時の様子を教えてください

理事長就任時は経営に関して全くの素人でしたので、全てのことには戸惑い手探りの状態でした。特に、当時がかつてない医療費削減の小泉改革と、医療界へのパッシングから医療崩壊が叫ばれ、医療界全体が疲弊していました。慈生会も同じで、慢性的な赤字経営や職員満足度の低下など、課題山積でした。それに対する明確な指針として、「トータルヘルスケア」という理念を掲げました。



理事長就任当時（愛犬と）

#### 平成24年4月 特別医療法人から社会医療法人に変更

血液浄化センター、健診センターの設立、足立区初のDPC算定開始、東京ルールとして救急受け入れ開始(平成21年)、病院機能評価認定(平成23年)、災害拠点連携病院の認定(平成25年)、老健イルカカーサの開設(平成26年)など、さまざまな取り組み施設の拡充を行い、医療・介護それぞれの質を上げ、トータルヘルスケアを実現することのできる体制を構築していきました。

——社会医療法人になったのも大きな改革ですね。戦略はあったのでしょうか？

平成26年に医療法が改正され、その内容は、医療費抑制を前提に入院病床を削減する地域医療構想と、住まいを中心に生活支援や介護・保健・医療等の資源を総動員する地域包括ケアシステムの推進が骨子でした。等潤病院では急性期から回復期の機能分化、在宅に向けての老健設立、各種介護事業所の新設・運営強化を図ってきた、トータルヘルスケアという本会理念が、法律にも明記されたと思っています。

#### 令和5年9月 等潤メディカルプラザ開設

医療と介護の複合施設である通称“プラザ”はおかげさまで2年目を迎えました。今後も、利用者様や地域の方々の健康のために、安全で良質な医療・介護を提供できるようまい進してまいります。

### ～航空写真でたどる等潤病院50年の変遷～



昭和49年 足立クリニック開設



昭和54年 等潤病院改組



平成19年 改築工事終了後



令和元年 プラザ建築前

引用元：地図院地図/GSI Maps国土院地図https://maps.gsi.go.jp/

### 慈生会 等潤病院 これからの挑戦

——理事長はどんな未来を見ているのでしょうか？

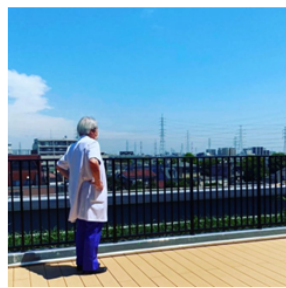
これまでは団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題が大きな課題でしたが、今後は高齢化の進行と人口減少によって、社会保障制度の維持が困難となること、生産年齢人口の減少による深刻な労働力不足に陥る懸念など、いわゆる2040年問題への対応が喫緊の課題となっています。

医療・介護においては、急性期医療が集約化される中で、自宅や施設からの急増する高齢者救急、入院中にADL（日常生活動作）を低下させないリハビリや栄養の充実、入院医療から在宅医療・介護への積極的な関与・連携、健康寿命延伸のための健康増進、これら全てを医療機関が担い推進することが求められています。

これらを積極的かつ円滑に行うため、情報共有や業務の効率化・労働時間の短縮を目指すIT化の推進も合わせて行う必要があります。これに対する補助金は極めて限定的であり、厳しい経営状況の中で自ら汗を流して資金を調達して導入する必要があります。労働者人口が減少する中で長く

安心して働くことのできる労働環境改善、定年延長、業務内容の平準化・合理化なども推進しなければなりません。

これらの課題に対する対策は、慈生会においては既に実践し内外からも高い評価を受けてきたことは、あえて申し上げたいと思います。しかし、現実的には課題も山積しており、現在法人が有する医療介護リソースをさらに活用し、その質を向上させる必要があります。それらによって、地域の方々からより高く評価され信頼される存在になることが、今後10年間の目標です。その間に、新たな進化を遂げるために必要な戦略への模索は、片時たりとも忘れることなく継続してゆく所存です。(理事長 伊藤雅史)



インタビューにご協力いただき  
ありがとうございました！





**徳植 一樹 (とくうえかずき) 医師**  
 等潤病院 脳神経外科

日本脳神経外科学会 (専門医)

外来日  
 月・水・土  
 午前

趣味：海外旅行、スポーツ観戦

「脳神経外科医として、主に、脳卒中や頭部外傷等の治療を行っています。脳卒中（脳出血、脳梗塞）の初期治療からリハビリテーションまで、転院することなく当院で一貫した治療を行っており、手術やカテーテル治療にも対応いたします。よろしくお願ひします。」

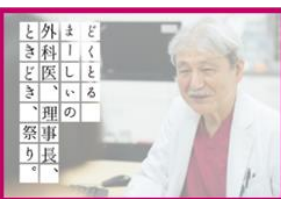
新入職

**星 拓男 (ほしたくお) 医師**  
 等潤病院 麻酔科

日本専門医機構 (麻酔科専門医)  
 日本ペインクリニック学会 (専門医)  
 日本麻酔科学会 (指導医)  
 日本集中治療医学会 (専門医)  
 日本心臓血管麻酔学会 (認定指導医)  
 インフェクションコントロールドクター  
 指導医講習会 修了  
 緩和ケア講習会 修了  
 医療安全管理者養成講習会 修了

趣味：  
 読書、  
 乗り物に乗ること  
 (ただし通勤は除く)

「麻酔科医は、直接患者様の病気を治すことがほぼ無いちょっと変わった医師です。しかし、手術を受ける患者様と手術前・中・後に病院で働く人たちの安全と質の向上に精一杯努力していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。」



**理事長コラム**  
 健康のおはなし vol.7

良い睡眠で健康的な生活を送ろう (その2)

等潤病院の公式Instagramでは、当院のことや健康に関するお役立ち情報、病院の最新情報をわかりやすく発信します。Instagramをお使ひの方は、ぜひフォローや「いいね！」をお願ひいたします。



PICK UP!



## 老健イルアカーサ ~機能と理念~

文／介護老人保健施設 イルアカーサ  
 施設長 隠岐 公二



診療科紹介  
 ページは  
 こちら

介護老人保健施設イルアカーサは、介護が必要であっても在宅での生活を目指す方々を、医師や看護師・リハビリ職・介護士・管理栄養士・相談員・介護支援専門員などの多職種が手厚くサポートする入所施設です。今回は施設長・隠岐医師が施設の理念でもある「イルアカーサ」（スペイン語で「うちへ帰ろう」）について解説します。

時は休まず進み続けるため、寿命は必ずやってきます。それがいつなのか誰もわからない以上、希望を持ち、今を大切に、明日を予感することが、人を生き生きさせる源と言えるでしょう。サッカーで言えば、試合終了間際になってもゴールを貪欲に求め続けるから、選手は輝けると思ひます。

介護老人保健施設イルアカーサは病気が怪我により要介護1~5の認定を受け、在宅生活を目指す方が過ごされる入所施設です。病院から在宅に退院するにはまだ早く、さらなるリハビリが必要な方、介護負担の軽減といった在宅生活で生じた課題を解決したい方などが「家（うち）へ帰る」ために入所されています（図を参照）。ここは人生の最終地点ではありません。イルアカーサでは利用者様の在宅復帰を目指し、医師や看護師・リハビリ職・介護福祉士・管理栄養士・支援相談員・介護支援専門員など多職種の連携により情報共有が行われ、各専門職は個々の役割に尽力して利用者様の可能性を引き出し健康の維持管理を図ります。

本会では等潤病院・等潤メディケア診療所・老健イルアカーサ・グループホーム常楽・居宅介護支援事業所等潤・訪問看護ステーション等潤・いきいき倶楽部等潤・わくわく倶楽部等潤・シルバーケア花笑み他、多くの拠点が患者様・利用者様を一貫してサポートする「トータルヘルスケア」を提供しております。

私は、いつも朝礼で「家（うち）へ帰ろう」と唱和します。「病気に打ち勝ち家へ帰ろう。活力を取り戻し家へ帰ろう。穏やかに永遠の家へ帰ろう」と。不安や失望で心が折れそうな時も誰かのさりげない一言で救われます。家は心の安らぎの場所を意味すると、私は思ひます。一家団欒の家、あるいは遠い故郷とも言えます。「家へ帰ろう」の言葉で、家族そろって一つ屋根の下で過ごした、活気があって懐かしい団欒が心に思い浮かびます。浦島太郎も望郷の思いに駆られて龍宮城を去りましたが、心のよりどころである家を自分の築いた、世界がもはやないと知ることとはとても悲しいことです。玉手箱は最後のおもてなしだったかもしれませんが、老いることはネガティブな

ことばかりではありません。静謐な時を迎えてすべてから解き放たれます。

私は、2024年4月1日よりイルアカーサで勤務しています。水路の桜が綺麗でした。人間らしさあふれるイルアカーサで利用者様の生活に寄り添えることは素敵です。今日も私たちは、「家へ帰ろう」と唱和します。入所されている方々の望郷の思いを尊重し、確認し、共感できるように。



介護老人保健施設は、病院と在宅をつなぐ中間施設です



PICK UP!  
plus



## 乳がん その2 ～検診から治療まで～

文/乳腺外科・乳腺健診 叶 典子

叶医師の外来/  
等潤病院/月・水・金(午前)  
健診/月・水・金(午後)



診療科紹介  
ページは  
こちら

乳がんは治療効果が高く、早期に発見し適切な治療を行えば9割以上のケースで治癒が期待できる病気です。本会では、**検診・精密検査・診断・治療・リハビリテーション**まで切れ目のない対応を行っており、安心して治療が受けられます。



乳がんその1(47号)はこちら

昨年の11月より、健診センター等潤では月1回女性専用・レディースデイを設けました。女性スタッフが対応するため安心して検査を受けていただけます。ぜひご予約を!

さて、本会では乳がん検診から精密検査、そして治療までを行っております。本会で乳がん検診を予約された方は、まず等潤メディカルプラザ2階の健診センター等潤で検査を受けていただきます。足立区乳がん検診の場合はマンモグラフィのみ、人間ドックの場合は乳腺エコーや視触診のオプションもございます。

また、足立区乳がん検診の結果は等潤病院の診察室で画像をご覧いただけますながらご説明しつつ、ちょっとしたご質問への回答や、アドバイスなど、対面ならではの対応を行っております。

要精密精査となった場合は、後日乳腺外科外来を受診していただくこととなりますが、結果説明時に診察と検査の予約が可能です。この精密検査では乳腺エコー検査を基本に、造影乳房MRI検査や細胞診・組織診(針生検、吸引式組織生検)を行います。

生検とは、病気による変化と考えられる部位に針を刺して、組織の一部を切り取る検査です。30分ほどで終了するため、入院せず当日のうちに帰宅いただけます。取り出した組織は「病理医」と呼ばれる、顕微鏡で組織を観察し病気を判断する医師によって診断が付けられます。後日再診いただき、診断結果をご説明いたします。良性であれば経過観察や引き続き検診をお受けいただけます。悪性であればさらに検査を進め、治療の計画を立てます。

本会では、入院での手術や、通院で

の抗がん剤治療・内分泌療法(ホルモン剤を使った治療)等を行っております。術後のリハビリも実施しておりますので、安心して治療を受けていただけたと思います。気になることがございましたら、ぜひご相談ください。



超音波とマンモグラフィの最新機器で検査が可能です

### 慈生会の現場

JISEIKAI TOJUN PROFESSIONAL

ゲンバ  
ピト

診療技術部部长 診療放射線技師



松島孝昌

放射線科ページは  
こちら



診療放射線技師は放射線を専門に扱うだけでなく、MRI検査や超音波検査も行い、幅広く画像診断を支える専門職です。患者様に寄り添いながら、安全で快適な検査環境を提供し、医師と連携して正確な診断と治療をサポートします。常に知識と技術を磨きながら医療に貢献し、急性期から在宅期医療・介護にわたる本会の「トータルヘルスケア」を支えるスペシャリストの素顔にせまります。

#### 松島孝昌のこれまで ▶▶▶▶▶

私は生まれも育ちも埼玉県浦和市(現さいたま市)です。幼少期の浦和は自然豊かな環境で、友だちと暗くなるまで遊んでいました。青春は、都会に憧れ池袋の高校に進学、部活やバイトに精を出し、多くの人と出会い、さまざまな経験をしました。

物理学が得意だった私は、就職難という言葉が話題に上がった頃から放射線技師という道を選択しました。卒業後に就職した病院は、実家から車で10分ほどにある埼玉県内でもトップクラスの健診施設を有する病院で、バリウム検査や超音波検査を多く経験しました。また、最新のCT装置を担当する機会に恵まれ、検査と勉強に励んでいました。ここで転職が訪れます。平成13年、国立病院が初めて民間移譲され、話題になった病院の立ち上げです。新しい建物と、最新の医療機器。

CT検査が得意だった私が任命されたのは、なぜか苦手なMRI検査でした。少し経験をしたことがあるというだけの理由で、途方に暮れていた私にある先輩が囁きました。「5年、10年は頑張れ、きっと変化が訪れるから」と。簡単に言うな、と思うくらいMRI検査は複雑です。しかし、負けず嫌いな私は、どうせやるならってっぺんを目指そうと、1年間に3回の学会発表を10年間続けると心に決めました。失敗は成功のもとという言葉をも信じていると、ある頃からたくさんの人と知り合いになり、MRI検査が楽しくなってきました。いつしかMRIの騒音が音楽のように頭の中を巡っていました。

ある時、電車でMRIの世界で著名な先生のFacebookを見ていて、電車を降りる際ポケットにスマホをしまいました。偶然にも友達申請をしてしまったようで、その方から突然連絡が来ました。「松島さんだね、一緒にMRIを

盛り上げよう!」と。私のことを知ってくれていただけてだけでも感激でした。そこからMRIの世界に引き込まれていき、研究会や学会スタディグループの世話人、MRIのWebサイト立ち上げまでさまざまなことをしました。

15年ほど経過したころ、さらに最新鋭のMRI装置を扱ってみたい気持ちが強くなりました。画像診断に大変理解が高く、常に最新鋭の装置を導入している伊藤理事長のお噂は各方面から聞いており、転職活動は一択、それから8年が経ちました。

#### 松島孝昌のこれから ◀◀◀◀◀

等潤病院には、大学病院と同等以上の最新医療機器と医療装置があります。私は今でも学会発表などを繰り返しています。その中で、MRIを用いた全身がん検索検査や痛みを伴わない乳房検査等、話題性と新規性のある検査法をいち早く取り入れ、多くの皆さまに足立区で最新の検査を受けていただく日々切磋琢磨しています。

また、診療技術部長を拝命し2年になりました。医療安全にも関わり、皆さまの安心・安全につながる病院づくりにまい進しています。さらに、広報活動も行っており、等潤病院の良さを如何にしてお伝えできるか、思案しています。広報誌を通じて多くの情報を発信し、安心・信頼のある医療機関を目指していきます。どんなことでも結構ですので、地域の事や病院へのご意見を、ぜひ広報委員へお寄せください。



# 災害時にも役立つ！

## “等潤”

### リハビリテーション体操！

災害が起きた時には、体を動かす機会が減り、足の静脈に血栓ができやすくなります。深部静脈血栓症の予防に効果的な運動を紹介します！

#### 足の揉みほぐ

- ①手のひらでふくらはぎを包みます②足首から膝に向かってゆっくりと揉みほぐします③左右5回行います



#### ワンポイント

足首から膝へ心臓に向かってマッサージすることで血流が改善します！

#### かかと上げ運

- ①足の裏を地面につけます②つま先はつけたまま両足のかかとを同時に持ち上げ上げ下ろしを10回行います



#### ワンポイント

ふくらはぎの筋肉がポンプの機能を果たし、深部静脈血栓症の予防に繋がります

#### つま先上げ運

- ①足の裏を地面につけます②かかとのはつけたまま両足のつま先を同時に持ち上げ上げ下ろしを10回行います



#### ワンポイント

かかと上げの運動と併せて行うことで深部静脈血栓症の予防効果が高まります！

#### スクワット

- ①両足を肩幅に開きます②椅子に座るようにゆっくり腰を下ろします③元の姿勢に戻る動きを10回行います



#### ワンポイント

立つ・歩くことに重要な足やお尻の筋肉を動かして、血流改善を促しましょう！

日常生活でも下肢の血栓について  
気になる場合は当院外科にご相談下さい

外科：伊藤雅史先生  
外来：火曜午前

診療科ページ  
はこちら



体操監修：等潤病院リハビリテーション部

体操を知りたい方はリハビリテーション部  
へお気軽にご相談下さい



等潤病院リハビリテーション部ページはこちら

## NEWS

慈生会の最新ニュース  
をHPにて随時更新中



### 01 TV取材！ J-COM「ねづっちい散歩X」 等潤病院50周年×ねづっちさん50歳



恒例の謎かけから、「ねづっちです」で締めくくっていただきました！

2024年11月、J-COMにて1カ月間放映された「ねづっちい散歩X」で、本会が取材されました。謎かけ芸人ねづっちさん（写真右）と等潤病院がともに50歳であることを記念して、本会の新しい等潤メディカルプラザを中心に上げられました。取材中、理事長が本会理念の「トータルヘルスケア」にかける思いを語る場面では、感嘆の声があがりました。恒例の謎かけでは、圧巻の回答！詳細は、表紙の巻頭言をご一読ください。

### 02 防災訓練&医療救助活動訓練を行いました

慈生会では災害時でも地域の医療や介護を守るよう、防災訓練活動を行っています。法人合同で防災消防訓練を等潤病院で実施しました。あわせて、令和6年度足立区医療救護活動訓練にも参加し、等潤チームは中等症エリアを担当し、多くの病院や団体の参加者とともに、トリアージ訓練を中心に行いました。日頃から、防災に取り組んでまいります。

### 03 アートでつながる街色あそびコラボ展

昨年末、デイサービス「わくわく倶楽部等潤」は保塚地区にて開催された「色あそびコラボ展」に参加しました。地域の方がアートでつながることを目指した展覧会で、会場となった本会施設には多くの方にご来場いただき、サークルや施設、個人で制作した作品展示のほか、ワークショップやコンサートを楽しんでいただきました。

慈生会だより Vol. 50

# 外来受診表

受付時間 午前／8:45～12:00 休診日 日曜  
午後／13:45～16:45 祝日



Jiseikai public health care corporation since 1981

ご予約・救急外来は  
03-3850-8711  
(病院代表)  
患者サポートセンターは  
03-3850-7518  
(直通)

地域と共に生きる慈しみの  
トータルヘルスケア

社会医療法人慈生会  
等潤病院グループ

◆等潤病院

等潤病院サイト 看護部サイト



◆等潤メディカルプラザ病院

等潤メディカル 健診センター  
病院ページ サイト



◆等潤メディケア事業部

等潤メディケア 等潤メディケア  
診療所ページ 事業部ページ



◆介護老人  
保健施設

イルアカーサ



◆法人事務局

法人サイト 採用サイト



準備中

編集後記

本号で慈生会の歩みをふり返り、50年前と今では、ずいぶんと街並みも世の中も慈生会も変わったと実感いたしました。これからも同じ場所で、長く地域の皆さまの健康をお守りするために、職員として身を引締めて業務に取り組んでまいります。(地域包括 野野貴志)  
記念すべき50号から編集に携わらせていただき、完成までのプロセスは多くの方々の努力と協力があって作り上げられることを知りました。同様に、慈生会の50年も、支えてきた皆さまの尽力の積み重ねであることを改めて実感し、多くの想いに触れる学びとなりました。(法人事務局 森京子)

広報誌に関する  
ご意見ご感想は  
是非こちらまで  
ご連絡ください!



tojun-koho@jiseikai-phcc.jp

等潤病院 内科系		月	火	水	木	金	土
内科	午前	谷口 <small>呼吸器内科 一般内科</small>	鄒 <small>呼吸器内科 一般内科</small>	谷口 <small>呼吸器内科 一般内科</small>	日下 <small>緩和ケア 外科</small>	久野木 <small>消化器内科 一般内科</small>	岡村 <small>呼吸器内科 一般内科</small>
		鄒 <small>呼吸器内科 一般内科</small>	西島 <small>呼吸器内科 一般内科</small>	久野木 <small>消化器内科 一般内科</small>	大島 <small>腎臓内科 一般内科</small>	岡田 <small>呼吸器内科 一般内科</small>	木村 <small>腎臓内科 一般内科</small>
		阿部 <small>血液内科 一般内科</small>	村賀 <small>神経内科(認知症) 一般内科</small>	内藤 <small>循環器内科 一般内科</small>	佐々木 <small>循環器内科 一般内科</small>	齋藤 <small>腫瘍内科 一般内科</small>	村田 <small>呼吸器内科 一般内科</small>
		本田 <small>循環器内科 一般内科</small>			武内 <small>呼吸器内科 一般内科</small>		
					松岡 <small>循環器内科 一般内科</small>		
	午後	葛原 <small>腎臓内科 一般内科</small>	沖田 <small>一般内科</small>	岡村 <small>呼吸器内科 一般内科</small>	鄒 <small>呼吸器内科 一般内科</small>	岡村 <small>呼吸器内科 一般内科</small>	阿部 <small>血液内科 一般内科</small>
		阿部 <small>血液内科 一般内科</small>	久保田 <small>呼吸器内科 一般内科</small>	大島 <small>腎臓内科 一般内科</small>	齋藤 <small>腫瘍内科 一般内科</small>	梅村 <small>一般内科</small>	
		戸塚 <small>呼吸器内科 一般内科</small>	佐藤 <small>腎臓内科 一般内科</small>		小野 <small>呼吸器内科 一般内科</small>		
			廣井 <small>循環器内科 一般内科</small>		佐々木 <small>循環器内科 一般内科</small>		
					松岡 <small>循環器内科 一般内科</small>		

等潤病院 外科系		月	火	水	木	金	土
外科	午前	西富	伊藤(雅) 小関	西渡邊	仁瓶	富交代制 (※1)	交代制 (※1)
	午後	渡邊	小関 竹中	交代制 (※1) 山本	仁瓶	交代制 (※1)	交代制 (※1)
乳腺外科	午前	叶		叶		叶	
	午後	叶(健診)		叶(健診)		叶(健診)	
整形外科	午前	堀越	江面	大澤	山崎	小川 堀越	
	午後	堀越	江面	大澤	小川 山崎	堀越	
脳神経外科	午前	徳植	石井	徳植	石井	石井	徳植
	午後				田村		

※1 交代制のため、担当は直接病院受付にお問い合わせ下さい。

等潤病院 その他診療科		月	火	水	木	金	土
泌尿器科	午前			安田			
	午後			安田		田中	松本(※3)
皮膚科	午前	伊藤(聖)			伊藤(聖)		
	午後						
リウマチ科	午後			川口(※2)			
放射線科	午前	前嶋	前嶋	前嶋	前嶋	前嶋	交代制
	午後						
内視鏡 センター	午前	久野木	高橋	交代制 (※1)	久野木	小関	富
	午後	小関		小関	久野木	久野木	

※2 第2,4週 ※3 第3週

等潤メディカル プラザ病院		月	火	水	木	金	土
※外来受付は等潤病院で承ります							
緩和ケア センター等潤		患者サポートセンターにお問合せください					
健診センター 等潤	午前	梅村	梅村	梅村 小林	梅村	柳澤	國本
	午後	梅村	梅村	梅村 小林	梅村 伊藤(雅)	柳澤	國本
腎センター 等潤	午前	葛原	佐藤	葛原	大島	葛原	木村
	午後						

等潤メディケア 診療所		月	火	水	木	金	土
総合診療科 ※完全予約制	午前		宮崎			谷口	
訪問診療	午前		沖田/丸島	伊藤(雅)		山根	
	午後	日下	丸島	伊藤(雅)	高岡	日下/山根	

注) 学会参加等により、休診・代診や一部変更の可能性がございます。最新情報はホームページをご確認ください。